



「四喜創造」

- * 子どもや教職員の喜び
- * 保護者や地域の喜び
- * 皆の喜びを創造

校訓

進取 創造

* ふるさとへの愛着・誇り

「伝統の継承」

仲間と共に学び向上する心身共に健やかな人づくり

↓ * 不易流行

教育実践の重点

新しい価値を見出す

- **凡事徹底** 当たり前のことを徹底的にやり抜くことのできる子どもの育成
- 「挨拶」「返事」「履き物揃え」「立腰」「掃除」「言葉」

豊かな「創造力」

令和7年（2025年）創立150周年

CS湯田：学校運営協議会との連携・協働

* 「社会に開かれた教育課程」「令和の日本型学校教育」の実現

地域学習

「ときめき」のある学校づくり

具体のプラン

■ふるさと「湯田」に愛着・誇りがもてる子どもの育成

[1・2年]

- ・ 学校探検
- ・ 季節の移り変わりや自然
- ・ 地域のお年寄りとの交流
- ・ 昔の遊び体験
- ・ 昔話を聞く

[3・4年]

- ・ 校区探検
- ・ 暮らしを支える働く人から学ぶ
- ・ 昔の暮らし
- ・ 福祉体験
- ・ 1/2成人式

[5・6年]

- ・ 地域の福祉を考える
- ・ 地域の水生生物調査
- ・ ボランティア活動
- ・ びわ湖フローティングスクール
- ・ 湯田の歴史や文化の再発見
- ・ 湯田から世界へ

めざすところを地域と共有

○読書活動の推進

- ・ 図書ボランティアとの連携・協働
- 浅井湯田地域づくり協議会との連携
 - ・ 地域の環境教育の取組
 - ・ 地域の歴史や文化、自然、農産物の地産地消などの理解を深める取組
- 児童の登下校の見守り活動
 - ・ 子ども安全リーダー等との連携
 - ・ 地域の民生委員児童委員等との連携

★「湯田小フェスタ」(11月)

- ・ 保護者や地域とともに創りあげるキャリア教育
- ・ 様々な活動ブースの設営等を通じて絆を深める

外部リソースの積極活用

学校支援ボランティアの方々との協働

- * 人口減少局面を迎えた社会
- * 少子高齢化
- * やりがい・生きがい

保護者・地域の願いを受け止める

- * 生産年齢人口が減少
- * 次代の産業を担う人の育成が急務
- * 伝統芸能を継承する人の育成が急務

湯田の子どもは湯田で育てる

「わかって」「できて」「楽しい」という教育の営みを子どもとともに積み上げ
自分に「自信」がもてる子どもを育てる

教職員は教育公務員として

地域とともにある「湯田小」の存在意義と本校教育の使命を自覚する

高い使命感と気概を備える人材育成



皆が切磋琢磨する

- 自分づくりを広げられる人
- 知恵と心を生かせる人
- 誰かの役に立ちたいと思える人

職務を通じて絆を深める

OJT 創造

研究主題

学力向上

生活指導

体力向上

調和のとれた人格の陶冶(3部会での熟議)

〔校内研重点〕 自ら学び、考え、表現できる子どもの育成～よりよく「再構築」をすることを通して～

「教える」から「学ぶ」へ・「指導」から「支援」へ・「教師主導」から「児童主体」へ
全ての子ども達の可能性を引き出す「個別最適な学び」「協働的な学び」の実現に向けて

夢と希望を育み 郷土を思う心を育て 地域社会に貢献したいと願う「人」づくり
未来に向けて豊かな創造性を発揮できる 持続可能な社会の創り手づくり

地域を愛し、予測困難な未来をたくましく生きる「人」を育てる